



南種子町立西野小学校
 学校だより 6月号
<http://m-nishino.sakura.ne.jp>

社会性のある子供を育てる‘3つの実践’

校長 木村 忠宏

あじさいロードの紫陽花が最盛期を迎え、梅雨時に咲く花の代表格として見事に存在感を示しています。一方、学校の花壇に目を移しますと、たくさんのつぼみを付けた花々が少しずつ咲きはじめ、「次は自分たちの出番だぞ」と待ち構えています。梅雨が明け、太陽が顔をのぞかす時間が長くなると、一気に賑わいを見せることでしょう。楽しみです。

さて、保護者の皆様はすでにお読みになったこととは思いますが、先日、南種子町教育委員会等から配布されました「南種子町が進める小中一貫教育」リーフレットの最終ページに社会性のある子供を育てるための‘3つの実践’が記載されていました。

社会性とは、集団の中で、他者とかかわりをもって生活しようとする力のことです。人は望んでも望まなくても社会の一員として生きていかなければなりません。さらに、よりよく生きていくためには、自分の言動を常に振り返りながら、他者の気持ちを考えて行動し、円滑な人間関係を築くことが重要になりますが、そのような力を子供の頃から身につけていくことが我々大人の役目でもあります。

話はもとに戻りますが、リーフレットに記載されている‘3つの実践’は以下になります。

○はきものをそろえる

具体的には、かかとをそろえて並べます。脱いだはきものは、そのときの心の状態を表します。並んだはきものは、誰が見ても気持ちがよいものです。

○呼ばれたら、「はい」と元気よく返事をする

元気のよい「はい」は、相手へ「聞こえましたよ」の意思表示です。たった一言ですが相手に敬いの気持ちを伝え、安心感を与えます。

○「ありがとう」「ごめんなさい」と言う

感謝や謝罪は、ことばとして発することで、初めて相手に自分の気持ちが伝わります。「ありがとう」「ごめんなさい」は、互いの関係性を現状よりも良くするためのことばです。

どれも難しいことではないのですが、いかがでしょう。大切なのは当たり前のことを当たり前に行えるようになることです。多少時間がかかっても自然にできるようになると、大人になってもお子さんの中で生き続けていくと思います。まずはこの3つを、家庭でも学校でも大人が機を捉えて声を掛けていきましょう。

1学期もいよいよ約20日あまりとなってきました。学校では学習面、生活面のまとめを行っていきます。御家庭では子供たちの体調面と安全面へのサポートを引き続き、よろしくをお願いします。



「チャレンジ150」。6月は学級ごとに「歯みがきカレンダー」で「O」を150個集めました。全学級達成です！

楽しい思い出、修学旅行、校外学習

5月28日(火)～30日(木)に、5・6年生が修学旅行に行ってきました。大雨の中での出発となりましたが、目的地の鹿児島市に到着するや雨は上がり、予定どおりの2泊3日を過ごすことができました。鹿児島市内の自主研修をはじめ、平川動物公園、知覧特攻平和会館、釜蓋神社などで、充実した学習を行いました。



また、31日(金)には、1～4年生が西之表市へ校外学習に出かけました。浄水場やお菓子屋さんの見学をしたり、体育館で遊んだりしました。お菓子屋さんでは、お菓子作りの体験もさせていただくなど、こちらも充実した1日を過ごすことができました。



たくさん泳ぐぞ

6月4日(火)のプール開きを初日として、今年度の水泳学習が始まりました。

子供たちはそれぞれ目標をもち、水泳学習に取り組んでいます。

7月3日(水)の校内水泳大会で、子供たちの学習の成果を御覧ください。



大きく育て

6月10日(月)に、安納芋の苗植えをしました。

みんなで協力して、広い畑に苗を植えていきました。子供たちは、秋の収穫をとっても楽しみにしています。

当日は、PTA保体部をはじめ、保護者の方々に手伝っていただきました。ありがとうございました。



7月の行事

- 3日(水) 校内水泳大会
救命救急法講習会 給食試食会
全体PTA 学級PTA
- 4日(木) 第1回学校評議員会
- 9日(火) 着衣水泳
- 11日(木) 第3回家庭教育学級
- 13日(土) 土曜授業
鹿児島ジュニア検定(5・6年)
- 19日(金) 終業式
- 23日(火) 町小学校水泳記録会(5・6年)

8月の行事

- 11日(日) ロケット祭
- 13日(火) 学校閉庁日(～15日)
- 21日(水) 出校日
- 25日(日) 愛校作業



